

第62回全国七大学総合体育大会

競技要項

競技名 馬術

令和5年 6月 27日

1、大会名称	第62回全国七大学総合体育大会 馬術の部
2、主催	北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学体育会、名古屋大学体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
3、主管	東京大学運動会馬術部
4、参加大学	北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学
5、大会期間	令和5年7月8日（土）～7月9日（日）
6、開催会場	東京大学運動会馬術部三鷹馬場 〒181-0015 東京都三鷹市大沢2丁目20-2
7、参加資格	<ol style="list-style-type: none"> 1. 競技種目に参加する競技団体に所属する学生は、エントリー書類に必要事項が記載されていなければならない。 2. 正式種目の本戦に出場する選手は、本大会に参加する大学に所属し、当該大学に入学してから4年以内の学生でなければならない。但し、競技種目会議が認め、実行委員会が定める期限までに当該競技種目の種目委員から実行委員会へ報告があった場合、この限りではない。 3. 前項の規定にかかわらず、実行委員会は競技種目会議が行った正式種目の本戦に出場する選手の認定についてこれが不相当と判断した場合、運営委員会の議決を経て取り消すことができる。
8、大会形式	<p>（馬場）全日本学生馬術連盟制定 学生選手権馬場馬術課目2018 （障害）小障害B 高さ90cm、幅100cm以内、ダブルを含め全12障害以内</p>
9、試合形式	<p>貸与馬による大学対抗戦とする。 馬場馬術競技、障害馬術競技それぞれについて4馬匹を用意し、各校代表が抽選して1頭に3人が騎乗するよう配馬を行う。ただし同じ大学の選手が同じ馬匹に騎乗しないようにする。それぞれの馬匹について1～3位が決定するので、馬場馬術競技、障害馬術競技ともに1位5ポイント、2位3ポイント、3位1ポイントを与える。なお準備運動は馬場馬術競技は1人5分、障害馬術競技は1人3分とし、障害練習は2飛越までとする。なお練習中の反抗は2回で1飛越とカウントする。</p> <p>○団体馬場馬術競技 ・最終得点率が同じ場合は総合観察点の合計により順位を決定する。総合観察点の合計が同じ場合は主審の総合観察点により順位を決定する。なお主審の総合観察点と同じ場合は当該選手を同順位とする。 ・競技中の人馬に故障が生じた場合は以下の通り対応する。 (1) 選手に競技進行不能の故障が生じた場合は失権とする。また、出番表発表後に選手が出場不能となった場合についても失権とする。失権者の得点率は失権時まで完了した項目までの得点をもとに算出する。 (2) 馬匹に故障が生じた場合は代馬を使用し、未演技の選手の演技を行う</p> <p>○団体障害馬術競技 ・採点はFEI障害馬術競技規定238条基準A2.1による。 ・競技中の人馬に故障が生じた場合は以下の通り対応する。 (1) 選手に競技進行不能の故障が生じた場合は失権とする。また、出番表発表後に選手が出場不能となった場合についても失権とする。 (2) 馬匹に故障が生じた場合は代馬を使用し、未装甲の選手の競技を行う。 (3) 棄権した選手の減点算出は、国民体育大会馬術規定の16. ④（オを除く）の方法を適用する。</p>
10、競技規則	競技規則はJEF規定の最新版を準用する。

<p>1 1、競技進行予定</p>	<p>7月8日（土） 馬場馬術競技 7：00 選手会（会場：部室） 7：10 A・Bブロック使用馬 下乗り開始 7：20 開会式（会場：厩舎前広場） 7：30 A・Bブロック 馬見せ 7：45 A・Bブロック 配馬提出締め切り（部室内本部に提出） 8：00 A・Bブロック競技開始 8：15 A・Bブロック競技終了 C・Dブロック使用馬 下乗り開始 8：30 C・Dブロック 馬見せ 8：45 C・Dブロック 配馬提出締め切り（部室内本部に提出） 9：00 C・Dブロック競技開始 10：15 C・Dブロック競技終了 ～障害設置～</p> <p>7月9日（日） 障害馬術競技 7：00 選手会（会場：部室） 7：20 下見開始 7：30 下見終了 下乗り開始 7：45 障害馬 馬見せ 8：00 障害馬術競技 配馬提出締め切り（部室内本部に提出） 8：15 障害馬術競技開始 （出番前3分間を準備運動時間とする） 9：30 障害馬術競技終了 10：15 閉会式（会場：厩舎前広場）</p>
<p>1 2、総合順位決定法</p>	<p>以下の順で総合順位を決定する。 (1) 合計ポイントの多い大学を上位とする。 (2) 合計ポイントが同じ場合は馬場馬術競技におけるポイントの高い大学を上位とする。 (3) 1位の人馬の数が多い大学を上位とする。</p>
<p>1 3、表彰</p>	<p>団体は、馬場・障害・総合について上位2校までを表彰する。 個人は、馬場・障害それぞれについて審判団の総意で最優秀選手を選出する。</p>